

国際防災オープンフォーラム

テーマ:「地震の備えは万全か? ~ 関東大震災80周年の国際防災デーに考える~」

あの関東大震災から今年9月で80周年を迎えます。また10月8日は国連が定めている国際防災デーであり、「防災」の大切さを見直し、災害に対する知識を深め、効果的な対策を推進するためのキャンペーンが世界各地で繰り広げられる予定です。

当フォーラムでは、専門分野から講師を招き、関東大震災の教訓と復興を始め、地震に強い建物の重要性、地震による経済被害、都市計画や危機管理などを中心に、地震防災に関する現状と対策について分かりやすく講演します。みなさまのご参加をお待ちしています。

- 日 時 : 2003年10月4日(土) 14:00~18:00(講演、質疑応答等)
- 場 所 : UNハウス(国連大学)3階 ウ・タント国際会議場(東京都渋谷区神宮前5-53-70)
- 主 催 : 国連大学、内閣府、国連国際防災戦略(ISDR)事務局、世界地震安全推進機構(WSSI)、アジア防災センター
- 講 師 : 片山恒雄(防災科学研究所理事長)「関東大震災について私たちは何を知っているのか?」
目黒公郎(東京大学助教授)「大災害に備える:ソフト・ハード面での対策」
Haresh Shah(WSSI理事長、スタンフォード大学名誉教授)「地震被害評価法の限界を越えて:リスク軽減のための戦略」
David Mammen(ニューヨーク行政研究所所長)「大災害からの復興:教訓に学ぶ」
※日本語・英語の同時通訳がつきます。
- 参加費: 無料
- 定 員 : 350名(定員になり次第募集を締め切ります。)

下記のところへ、ファックスまたはEメールで、参加希望者の住所、氏名、職業(会社名、学校名等)、ファックス番号とEメールアドレスを連絡してください(様式不問)。

申込方法: 申し込み先: 国際連合大学「国際オープンフォーラム」係
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70 UNハウス
Fax: 03-3406-7347 / E-mail: egforum@hq.unu.edu

注: 登録確認の通知はいたしておりません。プログラムの変更またはお席に限りが生じた場合にのみ、ご連絡させていただきます。当日の受付はUNハウス2階で13:30より開始します。



問合せ先: アジア防災センター
国際防災オープンフォーラム担当
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2-5F
Tel 078-262-5540